# 大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2023年第12週(3月20日~3月26日)

#### 今週のコメント

### ~感染症予防の基本~ 咳エチケット、手洗いが重要

# 定点把握感染症

#### 「RSウイルス感染症 増加続く」

第12週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は1,342例であり、前週比8.0%減であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、突発性発しんの順で、上位5疾患の定点あたり報告数はそれぞれ4.74、0.96、0.51、0.22、0.20である。

感染性胃腸炎は前週比16%減の925例で、南河内7.88、堺市6.44、大阪市西部5.70、泉州5.55、中河内4.65であった。

RSウイルス感染症は55%増の188例で、大阪市北部2.43、大阪市西部2.00、北河内1.08である。府内全ブロックで大阪府における流行期入りの目安0.4を超えた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 20%減の99例で、大阪市北部1.07、大阪市南部1.06、豊能0.57である。 咽頭結膜熱は40%増の42例で、三島0.65、堺市0.44、中河内0.30であった。

インフルエンザは38%減の958例で、定点あたり報告数は3.21である。南河内5.46、北河内3.55、泉州3.52、大阪市北部3.45、大阪市西部3.33であった。

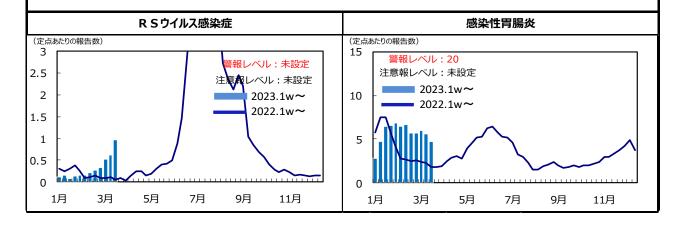


表1. 大阪府小児科·眼科定点把握感染症の動向(2023年 第12週3月20日~3月26日)

第12週 の順位	第11週 の順位	感染症	2023年 第12週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2022年 第12週の 定点あたり 報告数	2023年第12週の 年齢別 患者発生数 最大割合値			
1	1	感染性胃腸炎	4.74	16%減	1.74	3歳_14%			
2	3	RSウイルス感染症	0.96	55%増	0.05	1歳_30%			
3	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.51	20%減	0.15	4歳5歳_15%			
4	6	咽頭結膜熱	0.22	40%増	0.06	1歳_36%			
5	4	突発性発しん	0.20	8%増	0.23	1歳_56%			
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	3.21	38%減	0.01	10-14歳_20%			

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

# 第12週のコメント

阪府で第11週に2例、第12週に5例が報告された。

# ~サル痘(mpox)~ 2023年全国で増加傾向にあり、第11週に大阪府で初めて報告された

## 全数把握感染症 サル痘(mpox) サル痘(mpox)は、サル痘ウイルス(Monkeypox virus)による急性発しん性疾患である。(i)主に感染した ☑海外渡航歴あり ■海外渡航歴なし 人や動物の皮膚の病変・体液・血液に触れた場合(性的接 触を含む)、(ii)患者と近くで対面し、飛沫に長時間さらさ れた場合、(iii) 患者が使用した寝具等に触れた場合等に 0 より感染する。人々が長期間、頻繁に密接に接触する集会 3031323334353637383940414243444546474849505152 1 2 3 4 5 6 7 8 9 101112 2022 は、サル痘の感染リスクを助長する可能性があり、集会参加 者や主催者へ向けた感染拡大防止の注意喚起や啓発活動 国内における受診週別の症例発生状況(2023年3月28日現在 n=80) を積極的に実施することが重要である。2022年1月1日以 ※グラフは大阪府感染症情報センターホームページより抜粋 降、2023年3月13日までに世界の110の国と地域から サル痘(mpox)の多国間への感染の拡がりについて|大阪府 86,496例が報告されている。日本国内では2023年3月28 感染症情報センター 日現在、80例報告されており、全て男性の症例である。大 サル痘について|厚生労働省

# 表 2. 大阪府全数報告数(2023年 第12週3月20日~3月26日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 ( ) 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報 告 数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3						2	1		20
4類感染症	E型肝炎	1			1						3
4 换燃未加	サル痘	5	5							7	
	アメーバ赤痢	1								1	13
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1			1						29
	後天性免疫不全症候群	2								2	15
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1								26
	水痘(入院例)	1								1	2
	梅毒	20	1	1		1	1			16	399
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1								1	4
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症 2,838 2020年1月以降累計 2,825,008										
結核	<b>結核 新登録患者数:49名</b> (内 肺・喀痰塗抹陽性 18名)										
(2023年1月分)	3年1月分) (府内累積報告数 49名、内 肺・喀痰塗抹陽性 18名)										18名)

(2023年3月28日 集計分)